

# MISSION M





MiSSION  
9-1







直意をもとに筋力人  
じよじよ

口平、あなたが  
これを送って来た

……大変なこと  
なにかありますか

うーん、まだ

はい、  
お手伝いします。

はい  
心地いい  
離れてやさしくて  
いい感じ

今はまだ、  
この人の懇親に  
触れればヤリ上じちゃう

たちもう少し  
間隔を保つと  
落ち着くかなあ

はい、  
お手伝い

……大変なこと  
なにかありますか

うーん、まだ



「……………」  
「……………」  
「……………」  
「……………」  
「……………」

「……………」

「……………」



じっくりと酒びだせん  
もうおう



この首輪はあり  
音声に反応する方操縦に  
仕込まれてお

迷らえは  
たらまた首が  
吹き飛ぶだ

ほがらしきれり  
奉仕すがんだ

根木まん  
し、外りとな

メモ...  
こちらの手もよく  
訓練されんいるな

えあ。

本番だ…  
尻をこちらに向け  
てしまお

んぐ!!  
不具合たら  
君のつづけ

た、ぱり可葉だーん  
やあわ

…や、かくだから  
一起がも、こ  
ヨくしてやげるから



ほら、今度は  
二、三の番だ：

……!!  
ダメダメだ

じうだ、私の  
息子の味は…

た、少りと  
イイ匂いを

天にも昇る  
気分だろう

ミレース・ホフマン

ハハえ、天国に  
行くのはあなたよ

え…?



普通にいるのも  
普通のわ  
キウードが何なの  
知らないけど

…ハ…

私のカラ子  
氣に入らえたら  
うれしいけど

あう聞さんよおなきと  
こんなもんやがのオモテヤ  
いしょよー

…これで訂正して  
おこわ…アイド航行のけ  
大蔵…私の行商所をね

"女スパイ"と聞くと"カコティ" "セクシーな女の人"が、それに"エロティック" "エロティシズム" "エロティシジ"を連想しますが、今回の9-1はまさにそのイメージを地に着くような作品です。原作は言うまでもなく石森先生。タイトルを見れば今から様に"サイホーテ009"の姉妹作で、もうなまけ009の女性版。そもそも009や仮面ライダー等、改造人間の悲哀を描き、ライダーハンターのイメージの強い石森先生ですが、その反面、9-1のようなエロティックなロマンを描かれた事も好みといった様で、それらの作品は、オーバーハリュウ、こう仮面を生き出しました。石森先生等にも多大な影響を与えたのだけないでしょうか。日本初の成人向マンガとして相模原作り、色香で男を惑わせ、情報を得る為に男に抱かれ、時には華麗なアクションで男を倒す。女スパイもののお約束が、ふとした間に盛り込まれた作品で、中でも主人公ミレースの最大の魅力でもあるオーバーハリュウ(殺せん命名)は必殺技のようにほぼ毎回使われる大活躍。この技は当然、敵に捕まり身体を賣おうとしてくる相手に對して一靠み殺り武器として使われるもので、この技が何より象徴する通り、主人公がいかなる武器を使う時も"力"を意識とやるものばかりで、女スパイにはマネの出来ないながらではの活躍が描かれてるわけ。劇中では必然的に裸でいる場面が多く、アニメ化の際には地上波の放送ではまず無理だと思っていました。なのでまさかの地上波放送への決定に喜び反面、やはり不審もありましたね…。

第一話はカッコいいミレースの活躍に大満足したし、その後もワオリティの高さに個人的には喜んでいるのですが、やっぱりと言えば…のか。ミレースが脱がない(脱がされない)原作からの数少ないエピソードをセレクトせざるを得ないシレンズのようなものを感じてしまいました。そもそもバストトップなどで捕くことの許されない地上波において前述したオーバーハリュウが使用することが許されることはなく、これなら有料放送でやった方がよかたと思われる方を少なからずいらっしゃるでしょう。ただ今回の放送はあくまでミレースのヒーロー性を前面に押し出した娯楽編。それはそれでミレースのカッコ良さを十分に發揮し、どう、原作を忠実に描いたOVAなどを作成されるのを楽しみにしたいと思う今日この頃です…。

しばらく前までは続いていたので今回は久々にホームに戻って来たと言う感じです。やっぱりムッキリ系のカッコイイお姉さんを捕まえて拷問されちゃう話は描いていいですね。女スパイと言えば"拷問"と言うシチュエーションが一番しくりくるし、原作でもそう言いたシンが存在しています。原作の方も自白剤を使用するのをわざわざ制し、ムチで打ったりするなんやねり、"女を拷問する"と言う行為には性的な喜びが伴うと言うことを証明しています。今回もマンネリ化思ひつつも"ハリツケ"にこだわりました。構図が限定されるのでマンガにして成立させにくいのですが、やっぱりハリツケや手首を吊るし上げたりする方がいいにも拷問されてる感が出るのに私は好きです。(メリハリのあるせいでハリツケにされてる事に映えます。(乳首がピンで止められているのはオーバーハリュウを防ぐためです)アニメのH度の低さに不満を持てど、しゃろうの手助けに、今回のマンガが少しでも行く立てばと思、あります。

「9-1... サーリで終わるにはもったいないほど  
高か。たし、出来れば 第2シーズンがあるといい  
なあ、たのではないでしょうかー。それにしても  
第1話の 捷闘シーン!!! カスバイと言うキャラ  
出でくらホードたし、期待していなかつたわけ  
直結してくるのでまたあるわけないと思、  
実現するとは... 本当に意外でした!」

ハリツクにされたミースかムキや電気ショッパン  
興奮しました。(前回の文はまた8月  
深更なのに 夕方や、いつでもおかしく)

スピードものとしてのクリアーチ  
ですね。石森先生ファンは納得  
個人的に サイドスカートたのが  
79-7捕く上では必然的に  
でけないのですが、性的表現にも  
でいましたか... ラスト近くにウケて  
原作では少く違いますか。  
7で重められる事は 実ヒエロティックで  
ぐらいたり上げた時のものです。)  
ないようなアニメが多い中、こうした  
大人な表現にあえて挑戦なさえた  
スカートのキャラTBSさん ありがとうございます。  
(新さんの体当たり演技も  
ヨカ、たー。)

(発行日) 06年 12月29日

(発行元) 神戸月刊誌

(サーリ武装女神)

今日のようす秋の「エロ」とこの  
表現の仕方に  
下溝を捉ねろぢも  
いらしゃると思いますが、  
あまりエロい捕写はこの作品の  
カバーに合わないと思、たし、前から  
こう言つた。ビキニマのよう  
寛やかいエロティシズムと權威主  
いましたので、あとで挑戦しま  
した。どうかお評ひを頂けない  
かと... これからも作品によび  
今回のような感じにするかも  
しれません。

(出版) 大陽出版株式会社様

